

事業所名		放課後等デイサービスギフト幸田				公表日		令和7年 7月 18日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	2フロアあるため児童の人数のバランスをみて適切な人数、年齢などを考えてフロア配置を工夫しております。				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	0	一日の定員と職員の配置のバランスなどをよく考えて、事前に打ち合わせを行ってから支援に臨んでおります。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	個別に取り組む場所（学習や作業）、集団でからだを動かす場所（集団活動やフリースタム）など目的に合わせてレイアウトし、子どもたちの動線を意識した掲示物等工夫しております。	すべての子に配慮した環境づくりへの難しさを感じているため、その時利用している子に合わせた最善の環境をその都度（主に年度ごと）検討していけるようにして参ります。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日支援後または支援前の午前中に清掃する時間を設けております。また、その日の活動に合わせてレイアウト変更を行ったりと打ち合わせを行っております。				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	相談室があるため、プライバシーに配慮しながら心配事を話したり聞いたりできます。また、相談室への出入りについて施設での約束があります。				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	毎月の施設としての目標と子どもたちの反応について毎日の打ち合わせで確認しております。その上で次月の目標をどうしていくか施設職員みんなで考えていっております。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	評価表はすべての職員が目を通しています。改善点はどこどこであったかを話し合う時間も打ち合わせ時に設けました。	評価表で改めて保護者様の要望等に気がついたことがありましたので、体制、支援の内容等について改めて見直しをするよう努めて参ります。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	打ち合わせ時に前日や最近の子どもたちの様子を確認し合っております。また、困りごとはないか、支援方法声かけで効果的な事例を伝えあい支援の統一を図っております。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	保護者様や学校の先生、相談支援専門員等と交流や様子を伝えあう場面があります。	体制が整い次第順次対応させていただきます。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	利用者様の事例や虐待防止、感染症防止等の基本的な知識対応方法について毎月研修を受講してレポートで振り返りを行う取り組みをしております。	研修を受けただけにならず支援に繋げられるように努めて参ります。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	利用する子どもたちの様子や本人たちの特性を考慮し、5領域もバランスよく取り入れて支援プログラムを作成しております。				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	計画作成前に個々の職員から子どもたちの様子を聞きその様子を意識し、本人やご家族様の希望に沿った計画書を作成しております。また作成後についても職員に提示し検討する機会を設けております。				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0					
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	事業所内の職員でプログラムについて考えております。				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	季節に合わせた内容や発達段階に応じた内容など配慮して固定化しすぎないように工夫しております。				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0					
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0					

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	支援終了後に職員間で話をする時間を設けております。	勤務時間の関係で当日話すことが難しい職員もいるため、翌日に振り返りをする時間を設けております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	毎日記録を取っています。記録の内容から支援の在り方について話し合う機会も設けております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	5	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	「自分のことは自分で決めよう」と声を掛ける場面をなるべくとるようにしています。子どもたちに任せっぱなしにするのではなく、助産をする場面もあります。	決まりごとと本人の希望が合わない場合はお話をして本人と施設の間で約束をしています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	各学校の先生より下校時刻のプリントをいただいたり、送迎時にお子さまの様子を伺ったりしています。また、こちらからも気になる様子がある場合はお伝えしております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3		現在、該当利用者おりません。今後、該当利用者がある場合は伝えていきたいと思っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		地域の児童発達支援センターとの連携の機会をもつことが難しいため、今後に繋げて検討していきたいと思っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	3		放課後児童クラブや児童館との交流の機会をもつことが難しいため、今後に繋げて検討していきたいと思っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3		なかなかそのような機会をもつことが難しいため、今後につなげて検討していきたいと思っています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に説明させていただいております。また、その都度変更点が出ましたら説明、同意のサインを頂いております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	送迎時に困りごとを伺う機会がありましたらご家族様の都合に合わせて面談を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	3		父母の会の活動を支援すること、保護者回答を開催する機会をもつことが難しいため、今後に繋げて検討していきたいと思っています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	相談事があった際にはこちらでの対応で解決する事については職員間で話し合い、本人と保護者様に提案させていただいております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	事前アンケートでSNSなどの公開範囲を確認しております。	SNSに投稿する際、再度間違いがないか確認をしてから投稿するようにして参ります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3		地域の方と関わる機会をもつことが難しいため、今後に繋げて検討していきます。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	事故防止、緊急時、防犯、感染症対応それぞれにマニュアルがあります。受け入れ前の時間に職員による訓練を行っています。また、訓練後に見直すところはあるか確認をしています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	非常災害時に備えて計画に沿った訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	契約時や毎年のアセスメント、服薬を始めたタイミングなどその都度確認をしています。 また、その時の対応についても保護者様に確認をして周知徹底しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全管理に必要な研修、訓練を打ち合わせ、ミーティング時に合わせて行っています。また、その時に気がついたことを伝えあい施設内環境等見直しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ミーティングや打ち合わせの際にヒヤリハットを共有しています。同じことが起きないためにどうしたらよいかも話し合っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	どのような場合に虐待になるのか、また自身のストレスチェックを研修時に行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0		